

さいと



市内の学校で新春行事が開催（1月8日）
市内の小中学校で、さまざまな新春の行事が行われました。
○左上：都於郡中 史跡カルタ大会（都於郡中学校体育館）
○右上：三財小 書き初め大会（三財小中学校体育館）
○左下：穂北小 たこ揚げ大会（一ツ瀬川堤防）

特集

『成人式・消防出初式』

今年も新春恒例の成人式、消防出初式が行われました。
その様子をレポートします。

成人式	・・・ P2
消防出初式	・・・ P3
食の拠点	・・・ P4
税金の申告が始まります	・・・ P6
さいと市政レポート	・・・ P8
まちの話題	・・・ P10
みんなの広場	・・・ P12
インフォメーション	・・・ P14
市長のやっちゃんや通信	・・・ P19
滝一郎のちょっとみちくさ	・・・ P20

今回は「フユイチゴ」をご紹介します



今月の題字
三財小学校 6年
なかたけ みゆ
中 武 美結 さん

2

2016 Vol.586
February



西都市消防出初式

～防災への決意を新たに～

1月10日、新春恒例の西都市消防出初式が、山角河川敷公園広場で開催されました。午前8時、ラッパ隊の演奏がスタート。団長以下730人の消防団員が入場行進し、開会式が行われました。その後、各分団ごとに服装や規律などを正す通常点検や小隊訓練を行い、日ごろの訓練の成果を披露。号令に合わせた団員の動きを、審査員が一つ一つチェックしていきます。

点検が終わると、消防車52台によるカラー放水が行われました。一斉に放水が始まると、会場に集まった観客から大きな歓声が上がりました。各種表彰では本点検の結果などが発表されました。また、優良分団として第2分団が表彰されるなど、日ごろの活動がたたえられました。

式を終え、団員たちは防災への決意を新たにしていまし



(上) 分団ごと、各部に分かれて通常点検および小隊訓練を行いました

(下) 消防団女性部による『われらがヒーロー消防団！応援歌』ダンス披露



(上) 少年消防クラブも登場。大人の消防団員が見守る中、一人ずつ敬礼しました



平成28年 西都市消防出初式 各分団入賞部

※カッコ内は得点

第1分団 (東米良地区)	第2分団 (穂北地区)	第3分団 (妻北地区)	第4分団 (妻南地区)
1位 第2部 (196.75)	1位 第8部 (197.75)	1位 第3部 (195.50)	1位 第4部 (196.50)
2位 第4部 (194.00)	2位 第2部 (193.75)	2位 第2部 (193.75)	2位 第5部 (194.50)
3位 第1部 (189.88)	3位 第5部 (193.00)	3位 第5部 (192.75)	3位 第3部 (194.00)

第5分団 (三納地区)	第6分団 (都於郡地区)	第7分団 (三財地区)
1位 第5部 (196.25)	1位 第8部 (193.00)	1位 第8部 (191.75)※
2位 第2部 (195.75)	2位 第3部 (190.25)	2位 第5部 (191.75)※
3位 第6部 (194.50)	3位 第2部 (190.00)	3位 第2部 (191.00)

※同得点の場合、規律訓練の得点が上位の方が優先となります

平成28年 成人式実行委員の皆さん



左から、^{ひじや}泥谷 ^{みさき}実咲さん、^{はせがわ}長谷川 ^{もも}桃さん、^{くろぎ}黒木 ^{ゆみこ}裕美子さん(実行委員長)、^{ながとも}長友 ^{さとう}く ^{じん}るみさん、^{さとう}佐藤 ^{じん}仁さん

祝 西都市成人式

新成人の皆さん、おめでとうございます

平成28年1月5日、市民会館で成人式が開催されました。平成7(1995)年4月2日から平成8(1996)年4月1日に生まれた男性132人、女性141人の計273人が成人式に出席し、晴れて大人の仲間入りをしました。



司会：^{はまうず}濱過 ^{かなえ}可奈絵さん



市民憲章朗読：^{なかたけ}中武 ^{じゆんや}潤弥さん



お祝いのことば：^{なかもら}穂北小 ^{ふみ}中村 ^{あき}文哉くん



成人証書授受：^{よこやま}横山 ^{あき}智昭さん



20歳の誓い：^{いのうえ}井上 ^{ひろな}洋菜さん

成人式式典は、実行委員・泥谷実咲さんの開式の言葉で始まり、市民憲章朗読や成人証書授受、市長式辞、お祝いの言葉、20歳の誓いと厳かに行われました。実行委員長・黒木裕美子さんの閉式の言葉で終了。式典後は実行委員が企画した記念行事が行われました。ゲストの宮崎県シンボルキャラクター『みやぎ犬』が、成人のお祝いにダンスを披露。その後の抽選会では、地元企業から提供された景品49点が当選した新成人にプレゼントされました。

今年の実行委員の皆さんは県外在住者も多く、メールなどで連絡し合い、準備を進めたそうです。皆さんに成人した感想を聞くと、黒木裕美子さんは「一人暮らしをして初めて親のありがたさが分かりました。感謝の気持ちを忘れずに、親孝行をたくさんできる大人になりたいです」、佐藤仁さんは「責任を自覚して、高校の先生になるという夢に向かって頑張っていきたいです」と話してくれました。

模擬投票！「私の好きな西都原」

新有権者となった皆さんに一足早く投票を体験していただくために、模擬投票を行いました。出席者の約25%に当たる68人が投票し、以下の結果となりました。

1位	春の西都原	39票 (57.35%)
2位	秋の西都原	14票 (20.59%)
3位	夏の西都原	9票 (13.24%)
4位	冬の西都原	6票 (8.82%)

新有権者の皆さん、選挙のときも、ぜひ投票所に足を運んで、投票をお願いします。





今回は『食の拠点』施設整備に関するこれまでの経緯と、その必要性や目的をお伝えします。

人口減少や少子高齢化が進む本市において、今後市民による消費活動だけでは経済浮揚や地域の活性化を図ることが大変厳しい状況です。

市ではこれまで、交流人口を増やし購買力を高めるためには、本市の資源である『食』や『観光』の情報を一体的に発信し、市外・県外から交流人口を引き込むための新たな拠点の整備がいかん大切であるかを説明してきました。

しかし、昨年提出された

そのため、市民の皆さまに『食の拠点』施設の考え方がまだ浸透していないと判断し、さらに詳細な説明期間を設けるため施設建設に関する予算の執行を１年間をめどに見合わせることにしました。

本市の人口は、昭和35年の5万948人をピークに減少。今年の1月は3万495人となり、このままの状況が続くと30年後には2万人前後まで減少すると推計されています。

人口の減少は地域内の購買力、経済活動の低下を招く恐れがあります。そのため、市外・県外から新たな購買力を引き込み活性化を図る必要があります。

●交流人口

本市の観光入込客数は年間約120万人前後、ここ数年は宿泊者数は2万人台で横ばいが続いており、新たな観光施策が求められています。

本市と同様、国や県においても人口減少に伴う経済活動の衰退に対応するため、地域外から新たな購買力を引き込むための取り組みが行われています。

が必要か

- 平成 23 年 3 月 「食創生都市」を目標とした第四次西都市総合計画策定
- 平成 24 年 9 月 市役所内プロジェクトによる協議開始
- 平成 25 年 9 月 市議会に対して基本構想を公表
- 平成 26 年 3 月 西都市「食の拠点」施設整備基本計画策定
- 平成 26 年 5 月 市長と語る西都づくり懇談会（全 7 回）
- 平成 27 年 4 月 「食の拠点」施設の建設地誘致に係る陳情書を受理
- 平成 27 年 6 月 「食の拠点」施設建設予定地決定
- 平成 27 年 7 月 市長と語る西都づくり懇談会（全 7 回）
- 平成 27 年 10 月 建設予定地売買契約締結
- 平成 27 年 11 月 地区別説明会（全 12 回）
- 平成 27 年 11 月 住民投票条例制定請求書を受理
- 平成 27 年 12 月 建設に関する予算執行、予算計上見送り



- インバウンド（訪日外国人旅行）新時代に向けた戦略的取り組み
- 地方創生に向けた観光地域づくり

- ・パラリンピックとその後を見据えた観光振興の加速
- 観光振興に向けた県の動き
- 神話の源流みやざきとしてのブランド定着に向けた取り組み

- ・西都原をはじめとする古墳群の世界遺産登録に向けた取り組みの促進
- 食をテーマとした誘客促進
- ・宮崎牛をはじめとする農林水産物を活用した旅行商品の造成
- ・地域に伝承される郷土料理の保存と活用

国の観光立国実現に向けた取り組み、県の神話や食を活用した誘客促進などの取り組みを好機として捉え、今後増加が見込まれる外国人観光客や盛んになる国内旅行を本市に取り込むための拠点施設が必要で

宮崎空港への国際線や格安航空会社の就航、宮崎カーフェリーの神戸・宮崎間就航、そして東九州自動車道開通など、陸・海・空の交通網が整備されました。

●豊富な食材や観光資源を活用した西都ブランドづくり

本市の豊富な農産物や加工品、郷土料理などの新たな食の資源や観光資源をPRして西都ブランドを確立するため、の拠点整備が必要です。

問い合わせ先

◆市県民税に関すること

税務課市民税係 TEL 32-1009 (直通)

◆国民健康保険税に関すること

健康管理課国保係 TEL 43-0378 (直通)

◆所得税・贈与税・消費税に関すること

高鍋税務署 TEL 22-1373 (自動音声案内)

申告受付の会場と日程

会場	日程 (土曜・日曜を除く)
東米良地区 (銀鏡集会所・東米良地区館)	2月10日(水)
都於郡地区 (都於郡地区館)	2月12日(金) ～16日(火)
三財地区 (三財地区館)	2月17日(水) ～22日(月)
三納地区 (三納地区館)	2月23日(火) ～25日(木)
穂北地区 (穂北地区館)	2月26日(金) ～3月2日(水)
妻地区 (西都市民会館)	3月3日(木) ～15日(火)

※詳しい日程・会場は、1月15日の回覧板で配布してある「平成28年申告受付の日程と会場」でご確認ください。

申告に必要なもの

- ①印鑑(認印で可)
- ②収入や必要経費を証明する書類
(源泉徴収票・帳簿・経費の領収書など)
- ③生命保険料や地震保険料などの控除証明書
- ④国民健康保険税や介護保険料、国民年金保険料、後期高齢者医療保険料などの領収書または納付証明書
- ⑤障害者控除の適用を受ける方は、障害者手帳や療育手帳など証明となるもの
※65歳以上で寝たきりの方や障がい者と同程度の障がいがある場合は、福祉事務所の認定書

記帳・帳簿などの保存制度について

平成26年分から農業・営業などの事業所得や不動産所得または山林所得がある方は、所得税の申告が必要でない方も含めて全ての方が記帳し帳簿を保管しなければなりません。

※申告時に帳簿を用意されていないと、計算に時間がかかるので、他の申告者にも迷惑がかかります。場合によっては帳簿類の作成を別コーナーでお願いすることもありますので、ご注意ください。

申告が必要な方

平成28年1月1日現在、本市に居住し、平成27年中に事業所得(営業や農業など)や不動産所得、給与所得(賃金など)、雑所得(年金など)、その他の所得があった方は申告が必要です。また平成27年中に所得がなかった方でも、国民健康保険の加入者は申告が必要です。

◎営業所得・

不動産所得のある方

所得の計算に必要な帳簿や領収書などを持参してください。

- い。また必要経費については、経費項目ごとに分けて計算しておいてください。
- ◎農業所得のある方
- ①帳簿類と出荷証明書(証明書がない場合は伝票でも可)を必ず持参してください。
 - ②経営所得安定対策等交付金などの雑収入についても農業の収入になります。
 - ③農業にかかった費用は、経費項目ごとに分けて計算しておいてください。
 - ④肉用牛売却の収入がある方は、必ず肉用牛売却証明書を持参してください。

申告の必要ない方

- ①所得税の確定申告をする方
 - ②給与所得だけで勤務先から市役所に給与支払報告書が提出される方
 - ③公的年金収入だけで年金支払者から市役所に年金支払報告書が提出される方
- ※ただし、②・③に該当する方でそれぞれの収入以外の所得のある方、扶養控除、医療費、生命保険料、その他の控除を受けようとする方は申告してください。

申告をしないと?

申告をしないと、所得金額が国民健康保険税の軽減措置に該当する方でも、軽減措置を受けられなくなります。また、保育所入所や子ども手当、公営住宅の入居および金融機関への申し込み、その他の申請に必要な所得証明書などの発行ができません。申告漏れのないよう期限内の申告をお願いします。

税金の申告が始まります!

申告は期限内に

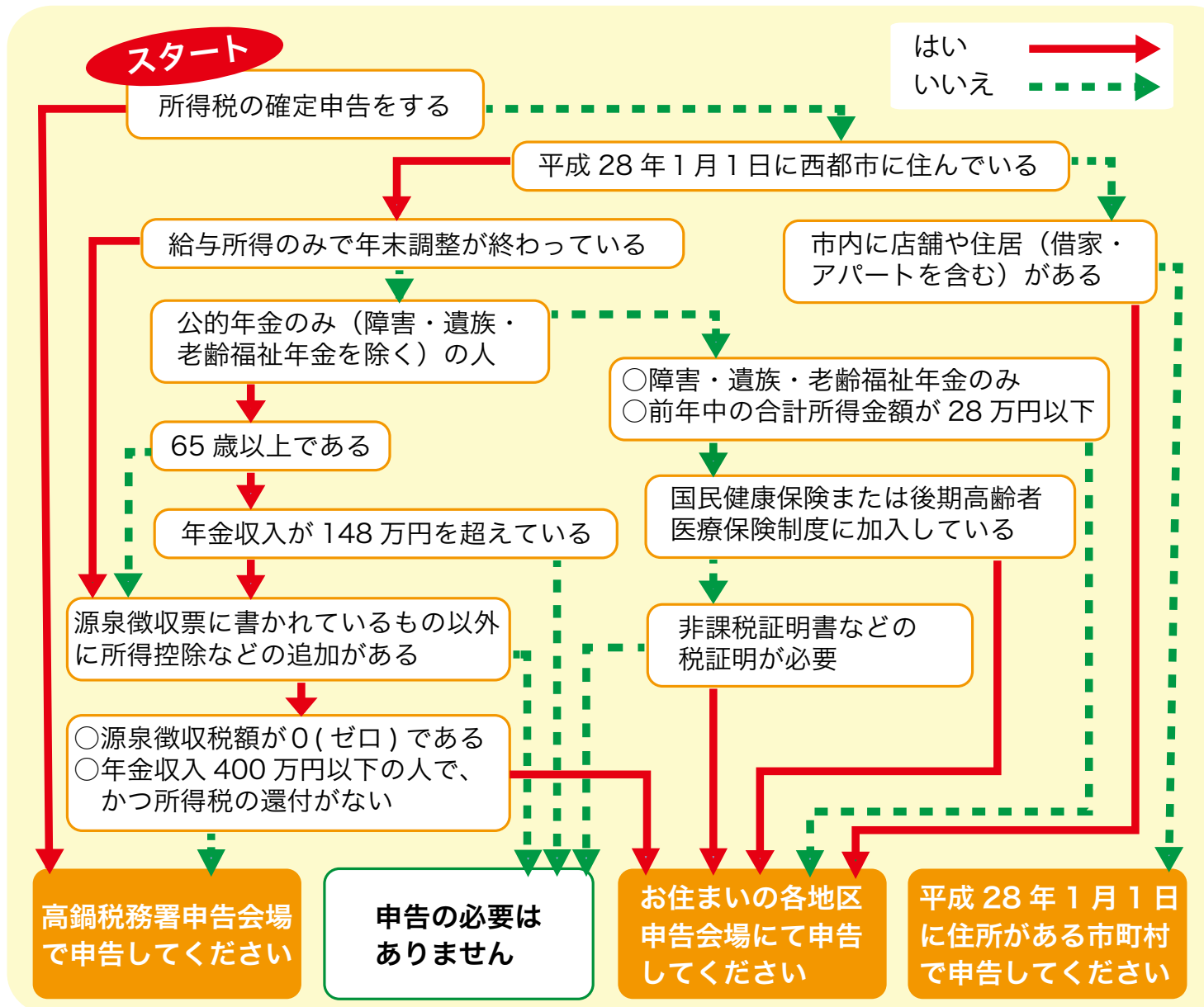
本市の申告相談受付

2月10日(水)～3月15日(火)

今年も市県民税・国民健康保険税の申告の時期を迎えました。申告相談受付が各地区館や市民会館で行われます。忘れずに期限内の申告をお願いします。

チェックしてみましょう!

あなたは、市県民税・国保税の申告が必要ですか?



ブルーベリー葉の収穫報告&茶葉の贈呈

本市の都於郡・長園地区で試験栽培が行われているブルーベリー葉が初収穫されたことを受け、その報告と茶葉の贈呈が行われました。

■収穫報告&贈呈式

1月14日、ブルーベリー葉の栽培に取り組み「長園ブルーベリー葉栽培研究会」(会員17人)の佐伯誠会長と甲斐俊郎副会長が市役所を訪れ、市長に初収穫の報告と茶葉の寄贈を行いました。



贈られた茶を試飲した橋田市長は「渋みと酸っぱさを感じるが体に良さそう。産地化を目指して頑張っている」と話しました。

ブルーベリー葉 試験栽培の取り組み

○苗木の植樹と栽培管理
平成26(2014)年4月26日、植樹会が行われ、地区内の実証ほ場(20アール)に苗木を定植しました。その後、市と連携協定を結ぶ宮崎大学農学部との指導を受けながら、同研究会の会員が管理を行ってき



○専用の収穫機で初収穫

初収穫は植樹会から1年半後の昨年11月21日に実施。市の補助を受け、農機具メーカーと共同開発を行った専用の収穫機械で、生葉約650キロを収穫しました。



農政課 園芸特産係 32-1003

熊本市で本市の物産や観光をPR

12月27日、熊本市の熊日びおれす広場において「さいと物産・観光フェア」を開催しました。

これは平成28年春に予定している東九州自動車道の全線開通や国道219号の道路改良に伴い、本市へのアクセスが数段に向上していることを背景に、隣接県からの誘客、農畜産物の大生産地である本市のPRを目的に開催したものです。



また、フェア開催に合わせ、テレビやラジオ出演、新聞社訪問を実施。本市の魅力を知っていただけるよう、観光地や農畜産物などのPRを行いました。



MRT『まつりポスター』コンテストで優勝

『宮崎県内26市町村×MRT宮崎放送「ココから照らす!ポスターコンクール」』で、本市のポスターが優勝しました。

これは県内の市町村とMRT宮崎放送が連携し、それぞれの市町村の魅力を再発見し、発信することを目的と行われたものです。11月下旬から行われた人気投票で、本市の『古墳まつり』を題材にしたポスターが1位

に選ばれました。12月22日、同局の津隈佳三代表取締役社長らが市役所を訪れ、優勝結果の報告や表彰式などが行われました。



観光協会 32-1011

農政課 食創生推進係 43-0382

『消防団応援の店』事業の協賛店を募集します

地域のために献身的に活動を行う消防団の活動支援と消防団員の確保対策として『西都市消防団応援の店』事業を行います。

この事業は『消防団応援の店』が消防団員に対し、料金割引などの優遇措置(サービス)を行っていただくものです。

市消防本部では、この取り組みに協力いただける協賛店を募集しています。

◆◆◆

消防団は火災、風水害、地震などの災害時に活動する地域防災力の中核的存在です。しかし近年、全国的にも地域防災の要である消防団員の数は減少傾向にあり、本市においても消防団員の確保と活動環境の整備が大きな課題となっています。

◆◆◆

そこで地域ぐるみで消防団を応援し地域防災力の維持向上につなげるとともに、地域活性化を図ることを目的とした「西都市消防団応援の店」

事業を平成28年4月から開始します。

西都市内の店舗および事業所の皆さん、あなたも協賛店に加盟しませんか。

■登録・サポート

西都市内の店舗および事業所で、登録後に利用しようとする消防団員に対してサポート(あらかじめ定めた一定のサービスの提供)をお願いします。

■表示証の掲示

応援の店は、交付された表示証を店舗の見えやすい場所に掲示してください。

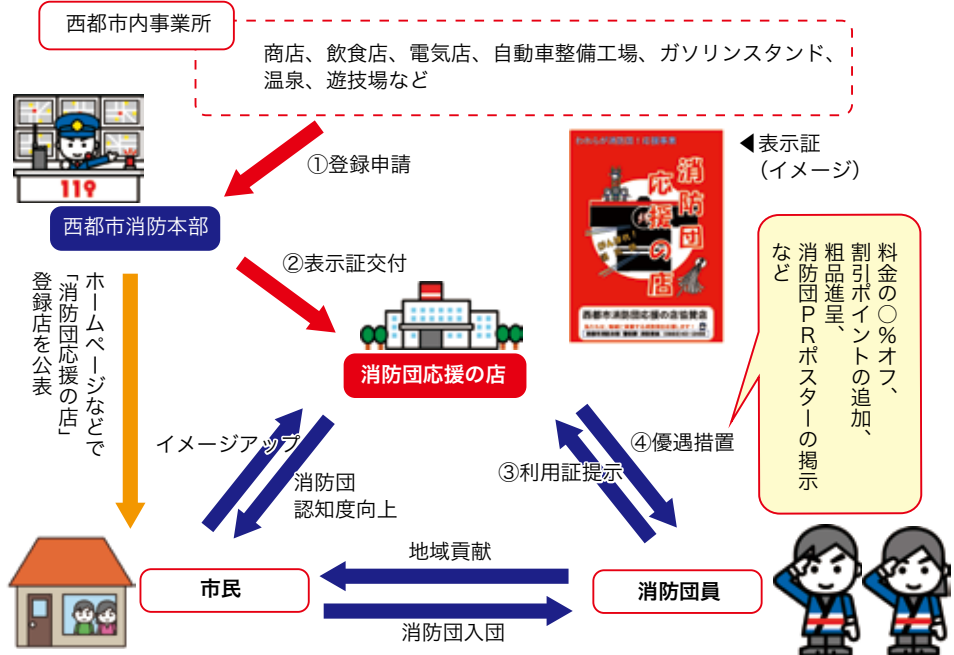
■公表

応援の店協賛店として、市のホームページや広報紙に掲載します。

■申請

市ホームページの登録申請書(第1号様式)をダウンロード、または市消防本部 警防課 消防団係(43-2466)にお問い合わせいただき、申請してください。

「消防団応援の店」事業のイメージ



- ①「消防団応援の店」として協力してもらえる市内事業所の方は、優遇措置(サービス)を決め、登録申請書を市消防本部に提出してください。
- ②市消防本部から「消防団応援の店表示証」を交付しますので、店頭などに掲示してください。
- ③消防団が「消防団応援の店」で優遇措置を利用する際は「消防団応援の店利用証」を提示します。
- ④「消防団応援の店」は、①で登録した優遇措置(サービス)を団員に提供していただきます。

市消防本部 警防課 消防団係 43-2466



そば打ち体験

12月19日、長園公民館でそば打ち体験および試食会が開催されました。これは長園地区の公民館や消防団、子ども会などで組織する『敬愛会』が取り組む多面的機能支払交付金事業の食育活動として実施したもの。この日は同地区の子どもを含めて約100人が参加し、そば打ちを体験しました。参加者らはできあがったそばをおいしく試食しました。

ユズの贈呈

12月21日、東米良ゆず生産組合の代表者が市役所を訪れ、ユズを贈呈しました。同組合の那須俊雄組合長らがユズを副市長に手渡すと室内にユズのいい香りが広がりました。那須組合長は「今年は品質には問題ないが暖冬の影響で生産量が少なかった」と話しました。同組合の代表者らはこのあと県庁を訪問しユズを贈呈。東米良産ユズのPRを行いました。



あいそめマルシェ

12月23日、小野崎通りで『さいとあいそめマルシェ』が同マルシェ実行委員会により開催されました。この日はあいにくの雨模様だったため、アーケード下などに場所を移動しての出店でしたが、姉妹都市の西海市から届けられた100kg限定の「うず潮牡蠣」は、午前中のうちに売り切れる好評ぶり。『サウンドスクエア12』に出演したバンドが演奏するステージイベントも行われました。

バーチャル市役所

12月25日、県立妻高等学校2年生41人が、本市の課題を研究する授業『バーチャル市役所』の一環として市役所を訪問しました。生徒から出された本市の「観光・商業振興」「農業」「教育」などに関する質問に対して、担当の市職員が説明。生徒たちは熱心にメモを取りながら市の現状を学んでいました。ここで学んだ内容は、今月行われる予定の発表会での市政提言に活用されます。



ジェイミーによる読み聞かせ

1月9日、市立図書館で『ジェイミーの読み聞かせ』が開催されました。これは図書館が企画したもの。TVやラジオなどで活躍するジェイミーハバードさんが英語の絵本の読み聞かせをしました。この日は親子連れ約20人が参加。ジェイミーさんが、絵本に出てくる動物やその色などを英語で教えながら参加者らと歌やゲームで楽しく過ごしました。



銀鏡神楽

昨年は海外でも奉納された狩猟文化を色濃く残す伝統の舞

12月14～15日、銀鏡神社の大祭で銀鏡神楽が奉納されました。国の重要無形民俗文化財に指定されている同神楽は、毎年14日の夕方から15日の朝にかけて夜を徹して舞われます。この日は小雨の降るあいにくの天気の中、地元住民や地区出身者はもちろんのこと、市内外からたくさんの見物客が訪れ、年に1度の荘厳な舞を熱心に見入っていました。



ジュニア・リーダー企画 子ども会クリスマス会

12月19日、勤労青少年ホームで毎年恒例のジュニア・リーダーによるクリスマス会が開催されました。市内の小学生184人が参加し、中高生のジュニア・リーダーが企画したゲームやダンス、キャンドルサービスなどで盛り上がりしました。最後に、子どもたちはプレゼントをもらい、にぎやかで楽しいクリスマスの夜を過ごしました。

クリスマスの夜を皆で楽しく過ごしました



サウンドスクエア12

恒例となった『音の祭典』でバンドやダンスなどが共演

12月20日、市民会館で『サウンドスクエア12』が行われました。これは市内の音楽文化の発展などを目的として毎年行われているもの。この日は市内外のアマチュアバンドやダンスグループなど12団体が参加し、それぞれ日頃の練習の成果を熱演しました。さまざまなジャンルの競演に、集まった観客からは演奏が終わるたびに大きな拍手が送られました。



新春交通安全推進大会

1月7日、あいそめ広場で『新春交通安全推進大会』が行われました。これは交通安全意識の高揚などを目的に毎年行われているもので、交通安全指導員や交通安全推進協議会事業所などから約160人が参加しました。今年は、白バイが先導するパレードで市役所まで行進。その後、アトラクションとして市役所玄関前で宮崎県警察音楽隊が演奏を行いました。

1年の交通安全を願い関係機関がパレード

みんなの広場

わが家のアイドル（未就学児）・頑張っている小中高生の情報・表紙の題字（さいと）を募集しています。市総務課広報係まで Tel 0983-43-1111 メール：koho@saito-city.jp



ぼくの わたしの 声

題名
『楽しかった
手もみ茶たいけん』
茶臼原小学校 3年
なかむら ここね
中村 心寧 さん

わたしは、はじめて、手もみ茶たいけんをしました。

はじめに、パッケージに入ったままのれいとうしたお茶のかたまりを、ほぐしました。空気を入れながら、お茶の葉がおどるように、手を動かしました。どんどんお茶の葉の色がかわってきて、ふしぎだなと思いました。お茶の葉を、ずっともみつけました。力を入れたので、お茶の色が手について、手がいたくなりました。

さいごに、「こくり」というさぎょうをしました。これは、お茶の葉をそろえて、そろったお茶の葉を2つに分けて、たばねてから、力いっぱいこすりまわります。むずかしかったけれど、お茶の先生方が、分かりやすく教えてくださったので、だんだんうまくなりました。

できあがったので、お茶の葉におゆを入れてのみました。お茶のよいかおりがしました。自分たちで作ったお茶は、さいこうにおいしかったです。

手もみ茶づくりには、6時間もかかりとても大へんだったけど、茶うす原小で、こんなたいけんができて、うれしかったです。またやりたいです。



小さな 美術館

くどう あおい さん (左)
かんだ めい さん (右)
のゆり保育園・6歳
作品「ラミーと羊毛の
コラボレーション」



わが家の アイドル

はせがわ さら
長谷川 彩咲ちゃん
(平成25年1月25日生)

いつもたくさんの元気で
溢れるほどの笑顔をありがとう！
(上町：貴昭さん・裕美さんの次女)

輝 ラリ！ 西都っ子



ほんぶ ちひろ
妻北小学校 3年 本部 千尋 さん

平成27年度JA共済全国小・中学校書道コンクール半紙の部において、大賞である文部科学大臣賞を受賞しました。全国から約139万点の応募があるという同コンクール。今年度大賞を受賞したのは、宮崎県では本部さん1人でした。

3年生の課題は「ともだち」。半紙いっぱいに力強く書きました。「名前を書く場所がなくなってしまうので、気をつけながら一生懸命書きました。大賞に選ばれて、うれしかったです」と本部さん。筆で字を書くことが好きで、書道教室に行く前にも自宅で練習しているといいます。また、短距離走も好きで、タイムが良くなるのがうれしいそうです。

本部さんは「4年生になったら条幅に挑戦します。漢字も出てくるので、書くのが楽しみです」と話してくれました。今月5日には、東京都で行われる表彰式に出席する予定です。



昭和62年7月30日生
富山県出身

たに い 谷井 よし え 美恵 さん

今月の人

本年度新設された妻高校「ボート同好会」の顧問。
日本一を目指し、指導に当たっています。

本年度から、新採用で妻高校の保健体育教諭として勤務する谷井美恵先生は、同校に誕生したばかりの「ボート同好会」の顧問を務めています。谷井先生は地元富山県で、高校生の時にボート競技を始めました。高校時代は全国大会やU19世界大会に、大学時代にはU23世界大会やアジア大会に出場しており、世界で戦ってきた経験を生かして生徒の指導に当たっています。

3年前に宮崎に移り住んだ谷井先生。「宮崎の子どもたちは明るくて、元気がいい子が多いなと感じました。特に妻高の子どもたちは素直で前向きなので、こちらも楽しいです」と笑顔で話します。ボートは1人、2人または4人乗りでタイムを競う競技（高校の場合）。1000mを3〜4分というスピードでこぎます。「ボートは部員が信頼関係を築いていかないと勝てない不思議な競技。こごのを止める合図も『止め』ではなく『ありがとう』と言って、こいでくれたことに対する敬意を表すのです」と谷井先生。11月に初めて九州大会に出場しましたが結果は5位。「負けた悔しさから練習にも熱が入り、生徒からは『勝ちたい』という言葉も出てくるようになりました。学校の先生方や保護者の皆さんからもご協力をいただいているので、感謝の気持ちを『結果』で返していきたいと思っています」。

地元の一つ瀬川で練習できるとよいのですが、艇の保管場所が確保できないため、土日を使って新富町でボートに乗り、平日は陸トレ中心で練習をしています。本市から日本一の選手が誕生するかも！ぜひ応援していきましょう。



有楽椿



竹を活用する取り組み

われら 地域リポーター



尾八重地区活性化推進委員会
会長 長友雅章さん

「山間部で働く若者が増えてほしい。その人たちが地域に定住すれば、地域も活性化されるから」と将来の夢を掲げる『狩蔵てごり』では、放置竹林の活用に取り組んでいます。竹は1年で15〜20メートルもの高さに成長します。これは樹木が数十年かけて生育する高さです。その生命力・繁殖力はすごく、また抗菌作用・消臭効果も知られています。その竹を細かく粉砕し、粉末状にした『竹パウダー』を土壌改良剤などに活用。さらに竹の上部の葉の部分も粉砕し発酵させた『笹サイレージ』を牛の飼料にすることに取り組んでいます。

竹を活用する取り組み

EVENT & NEWS

今月のイベント
&
お知らせ
2016 February

2

スポーツ&
キャンプ情報

野球

- 会場 西都原運動公園
東京ヤクルトスワローズ
(ファーム)
○期間 2月1日(月曜) 25日(木曜)
東邦ガス硬式野球部
○期間 3月2日(水曜) 11日(金曜)
立教大学野球部
○期間 3月11日(金曜) 24日(木曜)

サッカー

- 会場 全て清水台総合公園
ツエーゲン金沢
○期間 2月1日(月曜) 12日(金曜)
V・ファールン長崎
○期間 2月5日(金曜) 6日(土曜)
レノファ山口
○期間 2月9日(火曜) 13日(土曜)
大学サッカー全日本選抜
○期間 2月15日(月曜) 18日(木曜)
阪南大学サッカー部
○期間 3月8日(火曜) 17日(木曜)
大阪学院大学サッカー部
○期間 3月18日(金曜) 21日(月曜)
九州産業大学サッカー部
○期間 3月22日(火曜) 26日(土曜)
■キャンプに関する問い合わせ
せ 0983-43-3478
※日程や場所はチーム事情により変更になる場合があります。

イベント

まちなかギャラリー
夢たまご2月の催し

- 開館時間 10時～17時
■休館日 毎週月曜
■美術協会小作品展
○期間 2月2日(火曜) 7日(日曜)
工房「木里呼」作品展
○出展者 外窪伸洋(北郷町)
○期間 2月9日(火曜) 14日(日曜)
水彩画クラブ「絆」作品展
○期間 2月16日(火曜) 21日(日曜)
ひなまつり展
○期間 2月23日(火曜) 3月6日(日曜)
※内容などが変更になる場合があります。
■問い合わせ 0983-42-0027

西都原考古博物館企画展
「それは何を運んだのか
～古墳時代のフネ・舟・船～」

古墳から出土する埴輪や、埋葬施設としての石室・横穴墓玄室に描かれた「フネ(舟・船)」は何を載せ、どこに運んだのか。
縄文時代から主要な移動手段であったフネは、人・モノ・魂の乗り物であったことを理解し、そこに込められた思いを考える。
■期間 3月21日(月曜)まで
【関連講座】「大王のひつぎ海をゆく」古代船がつないだ人と心」
○日時 2月20日(土曜) 13時30分～15時30分
○場所 西都原考古博物館2階セミナー室
○講師 熊本県宇土市民会館館長 高木恭二氏
■会場 西都原考古博物館
■入館料 無料
■開館時間 10時～18時
■展示室入室は17時30分まで
※休館日 月曜(3月21日は開館します)
■問い合わせ 県立西都原考古博物館
Tel 0983-41-0041

まちなか地域

福祉まつり2016

- 日時 2月28日(日曜) 9時30分～15時30分
※雨天決行
※まちなかCarバザーの開催は13時30分～15時
■会場 妻まちなか商店会(小野崎通り、あいそめ広場、周辺空き店舗など)
■内容 広報啓発ブース、各種団体の活動発表・ステージ、まちなかCarバザー、福祉バス引き大会、介護予防体操コンテストなど
■問い合わせ 0983-43-3160
福祉まつり2016実行委員会(社会福祉協議会内)

募集

- 平成28年度
菜の花レディー募集
■募集人数 2人
■任期 平成28年4月1日～平成29年3月31日までの1年間

応募資格

- ①西都市内に在住もしくは市内事業所などに勤務している方(平成28年3月に高校卒業見込みの方も可)で満18歳以上の健康な未婚女性
②各種催事のほか関係機関からの催事参加要請に対応できる方
③普通免許取得の方
④自薦・他薦は問いません。

■応募方法 履歴書に必要事項と身長、応募の動機を記入し、6カ月以内に撮影した顔写真(縦4センチ・横3センチ)および全身写真(サービスカラーサイズ)を添えて申し込んでください。郵送可。
■応募書類は返却しません。
■募集期間 2月1日(月曜)～29日(月曜) 必着
■申し込み・問い合わせ 市観光協会
Tel 0983-41-1557

内閣府青年国際交流
事業に参加しませんか

「ちびっこ探検学校
「ロン島」参加者募集
今度の春休みは、日本全国から参加するたくさん日本人や外国人の友達と一緒に、沖縄近くにある南の島「ヨロ

- 内閣府では現在、平成28年度に実施する次の青年国際交流事業の参加者を募集しています。
○国際青年育成交流
○日本・中国青年親善交流
○日本・韓国青年親善交流
○東南アジア青年の船事業
○次世代グローバルリーダー事業「シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」
○地域課題対応人材育成事業「地域コアリーダープログラム」
■募集期間 2月1日(月曜)～3月18日(金曜) ※必着
■問い合わせ 内閣府青年国際交流担当室
Tel 03-6257-1434
<http://www.cao.go.jp/koryu/>
県オールみやぎ営業課
Tel 0985-44-2623

宮崎県東京学生寮
入寮者 追加募集

- 対象者 東京都およびその周辺に所在する大学、短期大学および修業年限2年以上の専修学校専門課程などに入学予定の男子学生で、保護者が県内に居住する者
■募集人員 若干名(1部屋2名定員)
■入寮期間 平成28年4月1日～平成30年3月31日
■寮費 月額1万9100円(現行の料金です。電気料金は含みません。また、食事の提供はありません)
■応募期間 1月29日の消印・送付・持参分から先着順に受付開始

※申し込み手続き、応募資格など、詳しくは問い合わせください。

■問い合わせ

○宮崎県東京学生寮（指定管理者・ジャパンプロテクション株式会社）入寮者募集受付専用フリーダイヤル
Tel 0120・503・839

○宮崎県総務部総務課庁舎管理担当
Tel 0985・26・7290

●●●お知らせ●●●

マイナンバー制度に便乗した詐欺に注意

マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得を行おうとする電話・訪問などにご注意ください。

★マイナンバーの通知や利用手続きなどで、国や自治体の職員が、家族構成・資産・年金や保険の状況などを聞くことはありません。

★不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。不審な

時30分～16時

■会場Ⅱ総合福祉センター
予約・問い合わせⅡ
社会福祉協議会
Tel 0983・43・4613

行政相談

■日時Ⅱ2月18日（木曜）10時～12時

※次回は3月10日（木曜）

■会場Ⅱ市役所南庁舎1階
問い合わせⅡ生活環境課
Tel 0983・43・3485

休日納税相談

■日時Ⅱ2月28日（日曜）9時～16時

■会場Ⅱ市役所税務課
問い合わせⅡ税務課
Tel 0983・43・1061

交通事故相談（要予約）

■日時Ⅱ平日の9時～16時

■会場Ⅱ
西都地区交通安全協会
問い合わせⅡ
Tel 0983・43・0294

生活環境課
Tel 0983・43・3485

その他

母子手帳交付

メールは無視しましょう。

★万が一、金銭を要求されても決して支払わないようにしましょう。

★少しでも不安を感じたら、すぐにお住まいの自治体の消費生活センターなどに相談ください（消費者ホットライン188番）。

■「通知カード」「個人番号カード」に関することや、その他マイナンバー制度についての問い合わせⅡ
マイナンバー総合フリーダイヤル（通話料無料）
Tel 0120・95・0178

児童手当の支給月です

2月10日（水曜）は児童手当の支給日です。指定の口座に振り込む予定です。

新たに出生などで児童が増えたとき、児童を養育しなくなったとき、住所を移転したときは届けが必要で

■問い合わせⅡ福祉事務所
Tel 0983・43・0376

●●●くらし●●●

今月の納期

■納付期限=2月29日（月曜）

○固定資産税（4期） ○国民健康保険税（8期）
○介護保険料（8期） ○後期高齢者医療保険料（8期）

※口座振替・コンビニ払いも利用できます。
納期内の納入をお願いします。

問い合わせ：税務課 ☎43-1061

■日時Ⅱ毎週火曜日 13時～13時30分

■会場Ⅱ保健センター1階
問い合わせⅡ健康管理課
Tel 0983・43・1146

県内一斉消毒の日

毎月20日は県内一斉消毒の日です。飼養衛生管理基準を守り日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。

■期日Ⅱ2月20日（土曜）
問い合わせⅡ農政課
Tel 0983・43・0382

国民健康保険高齢受給者証

休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目	電話番号
2	7	日	上山医院	整形外科	43-1129
	11	木	西都児玉眼科	眼科	43-3456
	14	日	とめもり小児科	小児科	43-5884
	21	日	大塚病院	外科	43-0016
	28	日	富田医院	内科	43-0178
3	6	日	西都病院	精神科・内科	42-0143
	13	日	いわみ小児科医院	小児科	42-1500

後期高齢者医療被保険者証の交付式

■日時Ⅱ3月1日（火曜）9時～

■会場Ⅱコミュニティセンタ13階

■該当者Ⅱ昭和21年2月2日～昭和21年3月1日生まれの国民健康保険の方、昭和16年3月1日～3月31日生まれの方

※該当者には文書を郵送

■問い合わせⅡ健康管理課
Tel 0983・43・0378

相談

消費生活無料相談（要予約）

■日時Ⅱ2月2日（火曜）13時～16時

※次回は3月1日（火曜）

※相談時間は1人30分です。

■会場Ⅱ市役所南庁舎1階
予約・問い合わせⅡ生活環境課
Tel 0983・43・3485

無料健康チェック＆相談

■日時Ⅱ2月9日（火曜）9時30分～11時30分

※今年度最後になります。

■会場Ⅱ保健センター1階

■内容Ⅱ保健師・栄養士による健康相談、血圧・体重・体脂肪測定など

■問い合わせⅡ健康管理課
Tel 0983・43・1146

無料法律相談（要予約）

■日時Ⅱ2月16日（火曜）13時～15時

■会場Ⅱ市役所南庁舎1階
問い合わせⅡ市民協働推進課
Tel 0983・43・1204

広告

平成29年 成人式用

新作振袖展 & レンタル受注会

- お買い上げ30点セット…24.8万円
- 振袖レンタルセット…5万円より
- 男物袴レンタルセット…2.5万円より

ご来店お待ちしております。

2016.1.5
西都市成人式の様子

おかげさまで108年

呉服の いちはら Ichihara

株式会社 市原呉服店 43-0243

http://www.kimono-ichihara.co.jp/

市原呉服店 検索

広告

COCOAR2 無料アプリを使用します。

- ①上記のQRコードよりCOCOAR2 無料アプリをダウンロードします。
- ②アプリを起動して、広告全体を画面にかざします。
- ③ダウンロード完了!で映像が流れ始めます。

お気に入りの色がきつと見つかる

「ガマグチ」タイプのレトロなデザイン シリコン製のやさしい手触り。 あなたの一品、逸品を見つけて下さい。

もうすぐ始まる新学期…大切な節目のお支度を、一緒にドキドキワクワクしながら私たちが手伝いさせていただきます。

「第2回 得する節約セミナー」参加中!

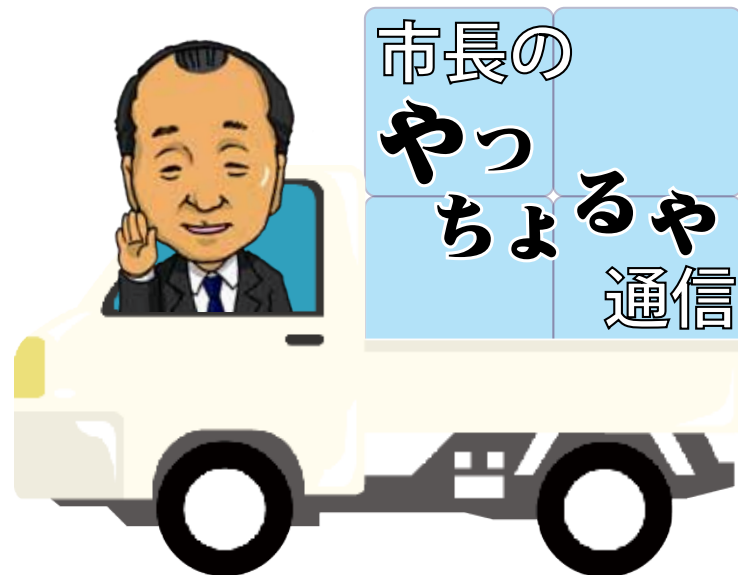
広告枠をCOCOAR2でスキャンすると、イチ押し商品がショートムービーでご覧になれます。

会 社 弘 文 堂 TEL 43-0223

〒881-0012 宮崎県西都市小野崎1-5 FAX0983-43-4437
E-mail: koubundou@ace.ocn.ne.jp http://koubundou.blog36.fc2.com/

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。



『地方創生』への挑戦

今、日本は約一千兆円にのぼる借金を抱えています。いつまでも国が地方の面倒をみるという「親方日の丸」の時代は終わったと思います。これからはできる限り「地方の自立」、「住民の自立」を目指して、自活の道を切り開いていかなければなりません。

ん。それが国の掲げる「地方創生」の意味するものと考えます。そのためには地方自治体や市民がどうすれば良いかを考え、実行に移していかなければなりません。

本市においても大学進学や就職時に10代の人口が転出することで若い世代が減少しており、本市の人口は昭和35年をピークに減少が続いています。また、少子高齢化も加速しているため、ここ4～5年の取り組みが将来の本市の在り方に大きく影響してくるものと考えられます。

このような中、人口減少をくい止め、本市の活性化を図るための方向性や具体的な施策を取りまとめた「さいと未来創生総合戦略」を昨年末に策定しました。

この総合戦略では、足腰の強い農業の再生、企業と求職者のマッチング、観光やスポーツなどによる交流人口の増加、結婚・出産・子育てまでの一貫した支援など、多岐にわたる効果的な施策を進めてまいります。



市総合戦略推進委員会で協議

橋田和実

さらに、今年の3月末には「第四次西都市総合計画 後期基本計画」を策定することにしており、総合戦略と総合計画の2つの計画に基づき、着実に各種施策を推進してまいります。そして、市民一人一人が少しでも幸せを感じる住みよい西都市の実現に向かって、前向きにひたむきに一步一步、挑戦してまいります。

「地方創生」の成功には、市民の皆さまと一体となつて取り組むことが不可欠であり、ますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

編集後記

『小さな美術館』コーナーの撮影で、のゆり保育園にお邪魔しました。撮影場所は園の近くの小さな教会のような建物。中に入ってみるとびっくり！子どもたちのかわい作品がたくさん飾られています。まさに「小さな美術館」です。ドングリや羊毛、ドライフラワーなどを材料に、子どもたちが一生懸命作った作品は、見ていただけで温かい気持ちになります。静かな田園風景の中にたたずむ小さな美術館：まるで夢を見ているようなひとときでした。（た）



雑貨屋さんのようなかわいらしさ

COOKING



ヘルスマイト おすすめレシピ

野菜のカレー南蛮

カレー風味で野菜が おいしく食べられる

本市特産のカラーピーマンをはじめ、緑黄色野菜をたっぷり使ったレシピ。野菜が苦手な子どもたちにも喜ばれそうなカレー粉を使った味付けがポイントです。とってもおいしいのでぜひ作ってみてください！

●作り方

- ①カラーピーマンは種を取り、1cm幅に切る。ナスは横半分に切り、縦に6つ割りにする。カボチャは種を取り、7～8mmの厚さに切る。オクラはガクを取り、先端を切り落とす。
- ②鍋に漬け汁の材料を入れ、一煮立ちさせる。
- ③180℃の油で①を素揚げする。バットに入れて油を切っておく。
- ④③に②をかけ、冷ましながら味をなじませる。

recipe

●材料（2人分）

カラーピーマン （赤や黄）	…… 1 個分	【漬け汁】	
ナス	…… 1 / 2 個	だし汁	…… 50ml
カボチャ	…… 75 g	しょうゆ	…… 小さじ 2
オクラ	…… 2 本	酢	…… 小さじ 2
揚げ油	…… 適量	砂糖	…… 小さじ 2
		カレー粉	…… 小さじ 2

人の動き（平成 28 年 1 月 1 日現在）

■人口	30,495（－ 6）	■男	14,350（－ 5）
■世帯数	12,153（± 0）	■女	16,145（－ 1）
■転入	60	■転出	51
		■出生	19
		■死亡	34
■高齢化率（65 歳以上）	33.26%		

『守田フード』さんから 「焼酎 逢初（正春酒造）」

PRESENT

（提供：西都市観光協会）

『守田フード』さん出品の焼酎『逢初（正春酒造）』1本を、3人の方にプレゼントします。



プレゼント応募方法

はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記まで応募ください。締切は2月29日（当日消印有効）です。※賞品をこのはな館まで取りに来られる方に限ります。※当選者には後日連絡します。【宛て先】〒881-8501 西都市総務課「プレゼントもらっちゃおう2月号」係。または、Eメール：koho@saito-city.jp まで。

12月号プレゼント「コスモス工房さんの『幸せふくろう（壁掛け用）』」の当選者です。おめでとうございます。

大野	久美子	さま	（右松）
岡田	マチエ	さま	（三納）
大山	須賀子	さま	（茶臼原）

BOOKS

～市立図書館の新刊より～
オススメの本

『カラスの補習授業』

松原 始／著

雷鳥社



くちばしの先から脚の先までカラスの基礎知識が分かる「カラスの教科書」の続編。さらに詳しいカラスの脳や知的な行動、人間の社会との関わりなどを注釈とかわいいイラスト付で紹介します。本文はもちろん、注釈だけでも十分に楽しめる1冊です。

『ルルとララの手作り Sweets 冬のお菓子』 あんびる やすこ／監修 岩崎書店



小さなお菓子屋さんか舞台の「ルルとララ」シリーズから生まれたレシピブック。甘くておいしいお菓子は食べるだけでも幸せだけど、自分で作るのも楽しいもの。もし、誰かにプレゼントするために作るのなら、もっともっとワクワクするはず！



滝一郎の
ちょっと

みちくさ

第42回

フイチゴ

暮れも押し迫った12月30日、孫を連れてウラジロ採りに行った。

少しでも良い枝ぶりをと、大きなシダやぶに入り、しばらくしてふと気付くと5歳になつたばかりの孫の姿が無い。ウラジロどころではなくなつた。

名前を呼ぶとずっと下の方で声がする。悪戦苦闘をしてシダやぶから出てみたら、車の所にうずくまって、一心に草の実を採っている坊主がいた。

その草の実は、子どものころ学校帰りに道端のやぶの中に潜り込んで競って食べたフイチゴである。その実を5歳の子どもがたった1人で、わずか10分間に1合ほどちぎっていた。

この実を持ち帰ってジャムを作り、コッペパンに付けて食べた。

それから約20年、孫は大学を終えて就職し、親元を離れて独立している。

いまさらくたばかりかけたジージの出る幕でもない。

フイチゴは関東南部以西の暖地の木陰などに多く見られる常緑の小低木である。

その実は冬になると赤く熟して食べられるが、豊かになつた現代人で道端の草の実を採る人はいない。ましてフイチゴの実を摘んでジャムを作っても、コンビニで買ったサンドイッチにはかなわないのである。

そして、タヌキやムジナが巢食つていた裏山の木が切り払われ、ウラジロを削り取つた山道を、材木を積んだトラックが走っている。

その道端に生えていたフイチゴも少なくなつた。

(文・写真/滝 一郎)

